



ゴールデンウィーク中の令和3年5月1日から5月5日に地震体験装置等による防災啓発活動を行いました。

【目的】

流域における防災意識の向上を目的として、地域住民が集まる地域イベントにおいて活動を実施している。

【今回の活動内容】

ゴールデンウィーク中の2つの地域イベントで、起震装置による防災啓発活動を実施し、それに併せ、パネル等によるR4年「関屋分水通水50周年・大河津通水100周年」に向けたPR及び流域治水、ミズベリングに関する情報発信を実施。

■アルビレックス新潟ホームゲーム前イベント 令和3年5月1日(土)

■やすらぎ堤川まつり 令和3年5月4日(火)、5月5日(水)

活動の内容、結果 別紙のとおり



- アルブレックス新潟ホームゲーム前のイベントブースにて、地震体験装置等による防災啓発活動に合わせ、関屋分水50周年・大河津分水100周年及び流域治水に関するPRを実施。
- 延べ81組(202人)の地震体験への参加、報道関係の取材あり。

- 活動概要
- ・アルブレックス新潟ホームゲーム前イベント
 - ・日時: 令和3年5月1日(土) 10:00~14:00
 - ・場所: デンカビッグスワンスタジアム
 - ・内容: 地震体験装置による地震体験、パネル展示



事務所展示ブース全体



報道結果(1社:NHK)

北陸初！5月1日(土)アルブレックス新潟ホームゲームで「地震体験装置」を設置 ～アルブレックス新潟と共催で防災啓発活動～ 報道結果

令和3年5月1日(土) 18:47~18:48 NHK ニュース[地方]

【アンケート】
「地震体験装置」が設置されたことで、防災意識の高まりが期待されます。また、子どもたちが体験を通じて、地震の怖さや被害の大きさなどを感じ、防災意識を高めることが期待されます。

【アンケート】
「地震体験装置」が設置されたことで、防災意識の高まりが期待されます。また、子どもたちが体験を通じて、地震の怖さや被害の大きさなどを感じ、防災意識を高めることが期待されます。

【記者】信濃川下流河川事務所 防災文庫 事務所員
「地震体験装置」が設置されたことで、防災意識の高まりが期待されます。また、子どもたちが体験を通じて、地震の怖さや被害の大きさなどを感じ、防災意識を高めることが期待されます。



事務所展示ブースの状況

実施結果(全体)
5月1日 来場者 約12500人
(地震体験 81組 202人)



やすらぎ堤川まつり 地震体験コーナー【開催結果】

令和3年5月3日～5日の「信濃川やすらぎ堤川まつり」において、信濃川下流河川事務所では地震体験コーナーを開設しました。3日は前日からの雷注意報の継続で中止、5日は雨天により途中中止となりましたが、4日・5日の2日間を通しておよそ350名が体験されました。

【地震体験コーナー 概要】

- 日 時：令和3年5月4日（火）10時00分～16時45分
5月5日（水）9時50分～13時15分
- 場 所：新潟県新潟市中央区万代2丁目地先
（信濃川 八千代橋直下流右岸）
- 体験者数：5月4日 249名、5月5日 97名 計346名
- 実施内容：
 - ・地震体験装置による地震体験
 - ・関屋分水通水50周年・大河津分水通水100周年告知、流域治水等のパネル展示
 - ・記念品配布 など



【川まつりにおける新型コロナウイルス対策】

- 会場全体：
 - ・会場入口にて検温・消毒・入場者カードの記入
 - ・イベントエリアをロープで囲い、その中の人々の流れは一方通行に
 - ・来場者が多くなった場合に入場制限
- 地震体験：
 - ・体験者の手指の消毒
 - ・スリッパ、手すり、テーブル等の消毒

【地震体験、パネル展示など】

●地震体験メニュー

体験希望者は以下6つのタイプの地震の中から1つまたは2つ選び、体験していただきました。

①関東大震災 マグニチュード 7.9 最大震度 6 体験時間 108秒	④新潟県中越地震 マグニチュード 6.8 最大震度 7 体験時間 38秒
②新潟地震 マグニチュード 7.5 最大震度 5 体験時間 102秒	⑤能登半島地震 マグニチュード 6.9 最大震度 6強 体験時間 40秒
③阪神淡路大震災 マグニチュード 7.3 最大震度 7 体験時間 27秒	⑥新潟県中越沖地震 マグニチュード 6.8 最大震度 6強 体験時間 30秒

●地震体験



●パネル展示

関屋分水通水50周年・大河津分水通水100周年告知、流域治水等のパネルを展示



●のぼり設置

関屋分水通水50周年・大河津分水通水100周年告知、ミズベリングののぼりを設置



●記念品配布

関屋分水通水50周年記念缶バッジや浸水想定区域を示したクリアファイルを配布



【その他 川まつり会場状況】

●会場入口では検温、消毒、連絡先記入を実施



●フリーマーケット



●企業出展



●馬口ボ騎乗体験

